



森林公園にて(2025.3.30撮影)

午前7時30分、ヘルメットをかぶり子どもたちが列を作って歩いています。先頭は班長の6年生か5年生、手には黄色い横断旗を丸めて持っています。その後ろは幼稚園や保育園を卒園して小学校に上がったばかりの新一年生でしょう、真新しいランドセルを小さな体に背負い、まだ体力がなく重いのでしょうか？ 少し上半身を前傾させて遅れないように急ぎ足でついていきます。列の後ろへ行くほどに徐々に学年が上がるようで、仲の良い子同士で何かおしゃべりをしています。何気ない春の風物詩ですが、最近とみに案じるのはその列の短さです。私たちの子どもの頃は1つの班には10人程度がいて、兄弟姉妹も何組もあったように記憶しています。ところが今朝見かけた通学のグループはどこも5~6人、中には3人で歩いているところもありました。近年は通学班に新一年生がいないところも多くあると聞き、少子化の現実を否応なしに見せつけられることとなりました。

国はこれまでの少子化対策を踏まえて、2023年12月に、「**こども未来戦略**」を閣議決定しました。「こども未来戦略」には、3.6兆円に及ぶ前例のない規模での政策強化の具体策を盛り込んでいます。2030年代に入るまでが少子化傾向を反転できるラストチャンスであり、企業も含めて、社会経済の参加者全員が子育て世帯を支え、応援していくことが重要であると考えます。

また、通学班の列の短さにはもう一つの要因もあるようです。それは集団での登校ができない児童が大勢いるという現実です。小1プロブレムや低学年時からの不登校など、学校や集団生活になじめずにいる児童が数多くいるという問題は年々大きくなっているような印象を受けます。原因は一つではなく、何か一つを改善すれば劇的によくなることではないのかもしれませんが、幼児期における**態度教育や道徳教育の重要性**が今、見直されつつあります。日本人の美徳の一つに「和の精神」があります。調和や協調を重んじる文化と思想は、諸外国からも事あるごとに称賛され、時にあこがれの声さえも聞かれます。グローバル化や多様性、個人主義などの新しい価値観を否定するものではありませんが、古き良き「和の精神」を大切にこそ一層の輝きを放つ日本のアイデンティティがあります。未来に向けて日本がより豊かに存続していくための教育こそが、**国家百年の大計**であると考えます。



あおくすれとうげ

# コラム1 難攻不落の青崩峠を突破した日本のトンネル

皆さんは「分断国道」という言葉をご存じでしょうか？一本の路線でありながら途中の道路整備がなされておらず、自動車やバイクでの往来ができない国道の車両通行不能区間で、日本中に何箇所が存在します。地図上に点線で表記されることから「点線国道」ともいわれています。長野県上田市から静岡県浜松市までの約260kmを結ぶ国道152号には、地蔵峠と青崩峠の2箇所の車両通行不能区間があり、林道等を迂回しなくてはならないため「酷道」とまで揶揄されてきました。車両通行不能区間のひとつである青崩峠は、長野と静岡の県境に位置しており、国道152号は遠州（静岡県西部）～信州（長野県）間を結ぶ「秋葉街道」が前身です。江戸時代には、地域の居住者だけでなく善光寺への参拝者の往来も盛んで、また太平洋側から内陸側へ塩を運ぶ「塩の道」としても重要な街道でした。この青崩峠は中央構造線という日本最大である断層近傍の破砕帯にあり、その名の通り非常にもろく崩れやすい青色の地質などで構成されています。現在も地形の急峻さに加え崖崩れが多発する脆弱な地盤ため車両用道路はなく、峠越えの部分は徒歩でしか通行ができません。



1983年に、長野・静岡県境を越える「青崩峠道路」が計画されました。しかし、青崩峠の地質はあまりにも脆弱であることから、当時の技術ではこの青崩峠にトンネルを掘ることはできないと判断され、青崩峠のルートではなく、隣接する兵越峠ひょうこしとうげのルートが採用されました。このことは、市販地図に『あまりの崩落の激しさに日本のトンネル技術が敗退』とまで記載されました。兵越峠ひょうこしとうげに向かうルートとして整備されたのが長さ1.3kmの「草木トンネル」です。「草木トンネル」は1986年に掘削が開始され、1992年に竣工、1994年に供用されました。草木トンネルから先の長野側への越境に向けて工事を継続する予定でしたが、地質調査の結果、兵越峠ひょうこしとうげの地盤も極めて脆弱であることが判明し、草木トンネル以北の工事は凍結となりました。



峠の綱引きで有名な県境いの兵越峠



地盤がもろく所々で落石（兵越林道）



# ネル技術



国道152号 青崩峠越えは徒歩以外通行不可



くす玉の開いた瞬間!

世界一ともいわれる日本のトンネル技術は、「青函トンネル」や「東京湾アクアライン」、ヨーロッパとアジアを結ぶ「ボスポラス海峡トンネル」など、数々の難工事を乗り越えてきました。その世界トップクラスの技術をも寄せ付けなかった**難攻不落の青崩峠**でしたが、計画から20年余りが経過した2008年、トンネル掘削技術の進歩により三遠南信自動車の静岡・長野の県境越えは再び**青崩峠ルート**に切り替えられました。その後、入念な地質調査や試験が行われ、2019年静岡側から安藤ハザマ（株）、長野側からは五洋建設（株）が掘削を開始し、掘削開始から6年、当初の計画から約40年を経て、悲願であった「青崩峠トンネル4998m」が完成しました。もちろんこの工事は過去に類を見ない難工事であることから、国土交通省や大学教授などの学識経験者による「**日本土木の総力戦**」であったことでしょう。トンネル上の山の標高は1290m、トンネル自体は標高680m付近であるため、最大土被りは610m、土圧はトンネル1mあたり最大3,000t以上と大きく、切羽の崩落やトンネルの変形で終始悩まされることとなります。難関突破の秘策は、従来の吹付コンクリートの3倍の強度を持つ**超高強度吹付コンクリート**の開発や通常の約1.6倍の耐力を持った**高耐力ロックボルト**を用いた上に、**支保工を二重に施工**して掘り進んだようです。



トンネル内県境いでの綱引き合戦 (完成式イベントにて)



青崩峠トンネル 静岡県側入口 (工事中)



青崩峠の石畳み



苔むした碑からも住時が偲べれます





青崩峠トンネルの開通により、これまで兵越峠  
 超えルートで約40分かかっていた所要時間は6分  
 程度に短縮されます。今後はトンネル内の舗装や  
 電気などの工事を進め、周辺道路の整備に合わせ  
 て数年後に供用を開始する予定です。三遠南信自  
 動車道路での佐久間－水窪間のルート整備は未着  
 工のため全線開通にはまだまだ時間がかかります  
 が、新東名の浜松北インターから一般道で二俣  
 町、水窪町を通り、青崩峠トンネルを抜ければ長  
 野県まで1時間30分程度となります。**広域交流の  
 促進、地域の連携強化や活性化、災害に強い南北  
 間ネットワークの構築、中山間地における救急医  
 療サービスの支援等の効果が期待されています。**



左側：青崩峠トンネル入口（工事中） 右側：草木トンネル入口

また、**リニア中央新幹線**が開通した折には、飯  
 田市に長野県駅（仮称）の設置が予定されていま  
 す。北遠地域や南信州が物流や観光の中間拠点と  
 なったり、大都市圏からの移  
 住・定住の候補地となったり  
 と、大きな可能性が広がって  
 います。世界一といわれる日本の  
 トンネル技術が青崩峠にあけた  
 ものは単なるトンネルだけでは  
 なく、この地域の**未来への希望  
 の扉**でもあるのです。



## ◆令和7年度一般会計当初予算 1兆3,723億円 成立

（前年比563億円増＝過去最大）

### — 令和7年度一般会計予算の概要 —

#### 県民の命を守る！！

##### 県単独生活環境整備事業等

…………… 総額**420億円**

#### 県民の生活を守る！！

##### 物価高対策

…………… 総額**58億600万円**

#### 県民の暮らしを守る！！

##### 信号機の新設・LED化、道路標識等の整備

…………… 総額**84億2,600万円**

ほか、  
 詳しくは静岡県の広報等をご覧ください。



# 名豊道路の全線開通と今後への期待

3月8日（土）、愛知県名古屋市圏と豊橋市を結ぶ高規格幹線道路「国道23号名豊道路」72.7キロメートルが**全線開通**しました。名豊道路はこれまで豊川為当インターチェンジと蒲郡インターチェンジ間の9.1キロメートルが未開通となっており、この道路を使って名古屋方面へ向かうためには、30分余りをかけて一般道を迂回しなければならず、多くの利用者がこの日を心待ちにしていたことと思います。

「国道1号浜名バイパス」を使えば浜松と名古屋中心部の間を通行料無料で篠原東の交差点より西は信号なしで往来できるようになりました。所要時間は1時間40分程度ということで出発地点と目的地の位置によっては高速道路を利用する場合の所要時間と変わらないと思われます。

本県西部地域の産業界は、中日新聞の取材に対して「西三河地域や名古屋市へのアクセス手段が増え、人的・物的交流が一層進むのでは」「名古屋への時間が短縮して燃費もよくなる」など歓迎と期待のコメントを寄せています。歴史的に本県西部地域と名古屋圏は産業経済、**生活文化など幅広い分野で太い結びつき**を持っていますが、今回の名豊道路の全線開通はそれらを一層拡大し、濃密にしていくと考えます。

名豊道路から少し逸れますが、私は3月上旬に菜の花の便りに誘われて久しぶりに国道42号を伊良湖

方面へ車を走らせました。名豊道路とは対照的なキャベツ畑を抜けるのどかな道の先に伊良湖集落独特の家並みを見ました。農家風の広い敷地に母屋と**長屋門**が配置された屋敷が国道沿いに5、6軒連なる風景は新鮮であり、また懐古的で落ち着いた風情があります。写真のお宅の葉山様にお話を伺い、この地域の長屋門は納屋を兼ねたものが多く、遠州灘からの強風を防御して母屋や農作業を行う中庭を守るための先人たちの知恵と工夫によるものと知り感動を覚えました。



田原市和地町（国道42号沿い）の葉山様宅。  
現在のものは住居と作業部屋が配置されていますが、  
建て替え以前のは納屋が主体で、この地域では  
「門長屋」と呼んでいるとのこと。

このような日常とは違った文化資源は浜松周辺にも名古屋周辺にもたくさんあると思います。観光を「他の国や地方を訪れ、風景、史跡、風物などを実際に見て体験すること」と定義すると、名豊道路全線開通は浜松地域と名古屋圏の往来に係る時間や費用面の制約を取り除き、観光の機会を日常的なものとして劇的に増大させたといえます。潮見坂を東西に往来する車が一層増え、**両地域の発展**が大いに期待されるところであります。

県行政には、名古屋方面への本県の魅力発信を強化するよう働きかけていきたいと思っています。これを機会に名豊道路を使って名古屋方面へ足を運んでみませんか？



浜松市内から浜名バイパス～名豊道路～名四バイパスと通過し、約100km信号のないルートで名古屋市内まで行くことができます。



Topics

# 富士登山には事前学習と4,000円が必要です!

日本一の富士山。高さ3776mはもちろんですが、その美しさも日本一と呼ばれる所以でもあります。山頂まではなかなか厳しくても、途中までは皆さんも一度は登ったことがあるのではないのでしょうか?その富士山ですが世界遺産に登録されたことも手伝い年々海外からの来訪者も増加していて、オーバーツーリズムと言われる状況が続いています。中には半袖・短パン・サンダルなどの「軽装登山」や、夜通しの「弾丸登山」など、ともすれば命の危険につながるような事態を招いています。世界遺産を管理するユネスコからも登山の安全性や快適性の確保など、来訪者の管理が必要とされています。

そのような中、静岡県は、登山者の安全対策と環境の保全を目的に、今年の夏から富士登山に関する条例を策定し、富士山の「登山規制」を行うこととしました。

主な内容は、

- ① 入山料 1人1回 4,000円
- ② 富士山の価値、富士山の保全や安全登山に係るルール・マナー等の事前学習
- ③ 午後2時以降(翌朝午前3時まで)に登山を開始する場合は山小屋宿泊が必要 などです。

静岡県側からは例年7月10日に開山して9月10日に閉山するまでの63日間、3つの登山道から登ることができます。観光という目的だけでなく信仰や趣味での登山者もいて、中には毎日のように登るという方もいるようです。仕組みづくりにはなかなか議論も多く一朝一夕にはいかないところもありますが、細かなところは来年度以降に調整することとして、まずは本来の目的を果たすべくトラブルのないよう条例の実施・運用をしてほしいと思います。後世まで美しいままで富士山を残すことが、今を生きる私たちに求められています。



静岡県議会議員

## 市川秀之

プロフィール

昭和41年11月20日生まれ  
 家族構成：妻・2男1女  
 趣味：ゴルフ・カメラ・文化芸術鑑賞  
 静岡県立浜名高校 卒業  
 日本大学経済学部 卒業  
 市川産業(株)入社 現 代表取締役  
 学校法人北浜学園 北浜幼稚園 理事  
 平成18年度 (社) 浜北青年会議所 理事長  
 平成19年度 浜松市伎倍小学校 PTA会長  
 平成21~24年度 浜松市PTA連絡協議会 副会長  
 令和元年 静岡県議会議員当選(1期目)  
 令和元年度 文教警察委員会 委員  
 令和2年度 文化観光委員会 委員  
 令和3年度 建設委員会 副委員長  
 議会運営委員会 委員  
 令和4年度 総務委員会 副委員長  
 移住・定住等促進特別委員会 委員  
 令和5年度 静岡県議会議員当選(2期目)  
 令和5年度 産業委員会 委員長  
 令和6年度 文化観光委員会 副委員長  
 令和6年度 人口減少社会課題対応特別委員会 委員



おかげさまで、この県政報告「ひでゆき通信 INSIGHT~慧眼~」も Vol.15 となりました。  
 バックナンバー (Vol.1~Vol.14) をご希望の方は 市川秀之事務所までご連絡いただければお届けします。

ご意見・ご感想を  
お聞かせ下さい。

[市川秀之事務所]  
 〒434-0013 静岡県浜松市浜名区永島577  
 TEL053-443-8700 FAX053-443-8703

[静岡県議会 自民改革会議 控室]  
 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9-6  
 TEL054-221-2566 FAX054-221-3379

<http://www.ichi-hide.com/index.php>

[E-mail] [hide-ichikawa@mth.biglobe.ne.jp](mailto:hide-ichikawa@mth.biglobe.ne.jp)

